

平成29年度 厚木東高等学校 年間指導計画

| | | | | | |
|-------|----------|-----|------|-----|---------------------------|
| 教科・科目 | 地理歴史・地理B | 学年 | 第3学年 | 教科書 | 帝国「新詳地理B」 二宮書店「基本地図帳 改訂版」 |
| | | 単位数 | 4単位 | 副教材 | 帝国「新詳地理資料 COMPLETE」 |

学習目標
現代世界の地理的事象を系統地理的および地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。

学習方法
・地形や、気候、植生・土壌などの自然環境と、集落や産業・交通・民族などの社会環境を各分野ごとに系統的に学び、地理的な見方や考え方を身に付けます。
・地域ごとの地理を、自然や人文のさまざまな分野から地誌的に学び、現代世界を考察できる力を培います。

| 学習評価 | 評価の観点 | | 科目の評価の観点の趣旨 |
|------|-------|----------|---|
| | ① | 関心・意欲・態度 | 世界の地表面で起こる事柄について関心を高め、地理的な見方でそれを理解しようとする。 |
| | ② | 思考・判断・表現 | 事象の背景となる要因や、関連性を見だし、それを自分自身の言葉で表現できる。 |
| | ③ | 資料活用の技能 | 資料や地図などを読み取り、それを活用できる力がある。 |
| | ④ | 知識・理解 | 自然環境や社会環境など人間を取り巻く環境についての基本的な知識を身に付けている。 |
| | ⑤ | | |

| 評価の観点 | ①関心・意欲・態度 | ②思考・判断・表現 | ③資料活用の技能 | ④知識・理解 | ⑤ |
|----------|-----------|-----------|----------|--------|---|
| 授業への取り組み | ○ | | | | |
| 課題内容 | ○ | ○ | ○ | | |
| 定期試験 | ○ | ○ | ○ | ◎ | |
| 観点別比重 | 20% | 20% | 30% | 30% | |

| 学期 | 内容のまとめ | 時数 | 単元(題材) | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|------|---------------|----|----------|----------------|---|---------------------------|
| 1学期 | さまざまな地図と地理的技能 | 4 | 地理情報と地図 | 現代世界の地図 | ①地理情報と地図に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。 ②地理情報と地図について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ③地理情報と地図に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ④地理情報と地図について、基本的事項を理解し、その知識を身に付けている。 | 観察 ノート・プリント等提出 定期試験 |
| | | | | 地球儀とさまざまな地図 | | |
| | | | | 時差の求め方 | | |
| | | | | 地理情報の地図化 | | |
| | 地図の活用と地域調査 | 4 | 地図の活用 | 地図の活用 | ①地図と地域情報に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。 ②地図と地域情報について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ③地図と地域情報に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ④地図と地域情報について、基本的事項を理解し、その知識を身に付けている。 | 観察 ノート・プリント等提出 定期試験 |
| | | | | 地域調査 | | |
| | 自然環境 | 22 | 世界の地形 | 世界の地形 | ①自然環境に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。 ②自然環境について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ③自然環境に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ④自然環境について、基本的事項を理解し、その知識を身に付けている。 | 観察 ノート・プリント等提出 定期試験 |
| | | | | 世界の気候 | | |
| | | | | 日本の自然の特徴と人々の生活 | | |
| | | | | 環境問題 | | |
| | 産業の発達と変化 | | 世界の農林水産業 | 産業の発達と変化 | ①資源と産業に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。 ②資源と産業について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ③資源と産業に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ④資源と産業について、基本的事項を理解し、その知識を身に付けている。 | 観察 ノート・プリント等提出 定期試験 |
| | | | | 世界の農林水産業 | | |
| 食糧問題 | | | | | | |

| | | | | | | |
|-------------|--------------|------------------------------|---|--|---|---|
| | 現代世界の系統地理的考察 | 22 | 資源と産業 | 世界のエネルギー・鉱産資源 資源・エネルギー問題 世界の工業 第3次産業 世界を結ぶ交通・通信 現代世界の貿易と経済圏 | ①資源と産業について、基本的事項を理解し、その知識を身に付けている。 | |
| 2 学期 | | 7 | 人口と村落・都市 | 人口問題 村落と都市 | ①人口と村落・都市に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。 ②人口と村落・都市について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ③人口と村落・都市に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ④人口と村落・都市について、基本的事項を理解し、その知識を身に付けている。 | 観察 ノート・プリント等提出 定期試験 |
| | | | 14 | 都市・居住問題と生活文化 | 世界と日本の都市・居住問題 生活文化 民族と宗教 現代世界の国家 民族・領土問題 | ①生活文化と民族・宗教に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。 ②生活文化と民族・宗教について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ③生活文化と民族・宗教に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ④生活文化と民族・宗教について、基本的事項を理解し、その知識を身に付けている。 |
| 3 学期 | 現代世界の地誌的考察 | 63 各学習内容につき6 から7 時間 | 現代世界の諸地域 | 現代世界の地域区分 | ①現代世界の諸地域に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。 ②現代世界の諸地域について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ③現代世界の諸地域に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ④現代世界の諸地域について、基本的事項を理解し、その知識を身に付けている。 | 観察 ノート・プリント等提出 定期試験 |
| | | | | 東アジア | | |
| | | | | 東南アジア | | |
| | | | | 南アジア | | |
| | | | | 西アジア・中央アジア | | |
| | | | | 北アフリカとサハラ以南のアフリカ | | |
| | | | | ヨーロッパ | | |
| | | | | ロシア | | |
| | | | | アングロアメリカ | | |
| | | | | ラテンアメリカ | | |
| オセアニア | | | | | | |
| 4 | 現代世界と日本 | 世界の中の日本 持続可能な社会に向けて | ①現代世界と日本に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、捉えようとしている。 ②現代世界と日本について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ③現代世界と日本に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ④現代世界と日本について、基本的事項を理解し、その知識を身に付けている。 | 観察 ノート・プリント等提出 定期試験 | | |
| 合計時数(50分授業) | 140 | | | | | |